

統合開発環境

High-performance Embedded Workshop V.4.00.01 へのリビジョンアップのお知らせ

統合開発環境 High-performance Embedded Workshop を V.4.00.00 から V.4.00.01 にリビジョンアップしました。本バージョンは、High-performance Embedded Workshop のオートアップデート機能の対象になります。

1. 該当製品

以下の製品に含まれている High-performance Embedded Workshop が該当します。

- (1) SuperH RISC engine ファミリ用 C/C++ コンパイラパッケージ
R0C40700XSW09R
R0C40700XSW08R
P0700CAS7-MWR
- (2) H8, H8S, および H8SX ファミリ用 C/C++ コンパイラパッケージ
R0C40008XSW06R
PS008CAS5-MWR
- (3) M32R ファミリ用 C コンパイラパッケージ
M3T-CC32R V.4.20 Release 1 ~ V.4.30 Release 00
- (4) M32C/90, M32C/80, M16C/80, および M16C/70 シリーズ用 C コンパイラパッケージ
M3T-NC308WA V.5.20 Release 1 および V.5.20 Release 02
- (5) M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10, M16C/Tiny, および R8C/Tiny シリーズ用 C コンパイラパッケージ
M3T-NC30WA V.5.20 Release 1 ~ V.5.30 Release 02
- (6) R8C/Tiny シリーズ用 C コンパイラパッケージ(専用無償版)
M3T-NC30WA V.5.20 Release 1 および V.5.30 Release 02

- (7) E10A-USBエミュレータ
HS0005KCU01H
HS0005KCU02H
注意：
2005年1月26日発行RENESAS TOOL NEWS "統合開発環境
High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 への
バージョンアップのお知らせ" (資料番号：RSO-HEW-
050126D) の「4. E10A-USBエミュレータを使用している
お客様へのお願い」を必ずご参照ください。
- (8) E7エミュレータ
HS0007TCU01H
- (9) E8エミュレータ
R0E000080KCE00
- (10) E6000HEミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版
E6000HEミュレータ
- (11) E6000エミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版
E6000エミュレータ
- (12) E10AEミュレータ
すべてのHigh-performance Embedded Workshop版 E10A
エミュレータ
- (13) E10TEミュレータ
- (14) E10T-USBエミュレータ
HS0005TCU01H
- (15) E200FEミュレータ
R0E0200F0EMU00
R0E0200F1EMU00
- (16) M16C/60, M16C/30, M16C/20, M16C/10, M16C/Tiny, お
よび R8C/Tinyシリーズ用M16C R8C デバッガパッケージ

該当製品の型名は、High-performance Embedded Workshop3対応製品 に掲載していますので参
照ください。

2. リビジョンアップ内容

2.1 改修内容

- (1) ナビゲーション機能についての注意事項
詳細は2005年03月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い--ナビゲーション機能について--" (資料番号 : RSO-HEW_3-050316D) を参照ください。
- (2) ツールチェインまたは、ツールチェインのバージョンを変更する場合の注意事項
詳細は2005年03月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い--ツールチェインまたは、ツールチェインのバージョンの変更について--" (資料番号 : RSO-HEW_2-050316D) を参照ください。
- (3) ELF/DWARF2ロードモジュールのデバッグについての注意事項
詳細は2005年03月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い--ELF/DWARF2ロードモジュールのデバッグについて--" (資料番号 : RSO-HEW_1-050316D) を参照ください。
- (4) Cウォッチウィンドウに登録したシンボルを保存および読み出しする場合の注意事項
詳細は2005年03月01日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い--Cウォッチウィンドウのシンボル保存および読み出しについて--" (資料番号 : RSO-HEW_3-50301D) を参照ください。
- (5) Cウォッチウィンドウのドッキング表示に関する注意事項
詳細は2005年03月01日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い--Cウォッチウィンドウのドッキング表示について--" (資料番号 : RSO-HEW_2-050301D) を参照ください。
- (6) HDI (日立デバッグインタフェース) コマンドのアドレス指定時の注意事項
詳細は2005年02月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い--HDIコマンドのアドレス指定について--" (資料番号 : RSO-HEW_6-050216D) を参照ください。
- (7) HDI (日立デバッグインタフェース) コマンドのデータ指定時の注意事項
詳細は2005年02月16日発行のRENESAS TOOL NEWS
"High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使

用上のお願い--HDIコマンドのデータ指定について--" (資料番号 : RSO-HEW_5-050216D) を参照ください。

- (8) monitor_setコマンドのパラメータ指定時の注意事項
詳細は2005年02月16日発行のRENESAS TOOL NEWS "High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 ご使用上のお願い--monitor_setコマンドのパラメータの指定について--" (資料番号 : RSO-HEW_4-050216D) を参照ください。
- (9) SuperH RISC engine ファミリ C/C++コンパイラとH8SX, H8S, およびH8ファミリ用 C/C++コンパイラを使用する場合の注意事項
詳細は2005年02月16日発行のRENESAS TOOL NEWS "High-performance Embedded Workshop V.4.00.00 へのアップデートプログラム ご使用上のお願い" (資料番号 : RSO-HEW_3-050216D) を参照ください。
- (10) ワークスペースの自動バックアップ機能を使用する場合の注意事項
詳細は2005年02月16日発行のRENESAS TOOL NEWS "High-performance Embedded Workshop ご使用上のお願い--ワークスペースの自動バックアップ機能について--" (資料番号 : RSO-HEW_1-050216D) を参照ください。
- (11) RAMモニタ領域の設定を変更する際の注意事項
詳細は2005年02月16日発行のRENESAS TOOL NEWS "エミュレータデバugga M3T-PD308MF, M3T-PD308F, M3T-PD30MF, M3T-PD30F および M16C R8Cデバuggaパッケージ ご使用上のお願い" (資料番号 : RSO-M3T-PD308MF-050216D) を参照ください。
- (12) for文が記述されている行をエディタウィンドウ (*1) の混合モードで表示 (*2) した場合、for文の開始行または終了行のどちらか一方の逆アセンブリ情報しか表示されません。
- *1 : ワークスペースウィンドウ上のソースファイルをクリックしポップアップメニューから「開く "ファイル名"」を選択するか、ソースファイルをダブルクリックすると表示されます。
 - *2 : エディタウィンドウ上のツールバーボタンから「混合モードで表示」ボタンをクリックすると表示されます。混合モードは、ソースコードの各行に関連する逆アセンブリを表示します。
- (13) メモリウィンドウ (*) 上に表示されているデータをドラッグ・アンド・ドロップするとHigh-performance Embedded

Workshopが異常終了します。

- * メニューの「表示」から「CPU」 - 「メモリ」コマンドを選択すると表示されます。

(14) E200Fエミュレータを使用している場合、イベントポイントウィンドウ (*) のBUS Eventシート上でBus Eventの設定を変更すると、High-performance Embedded Workshopが異常終了することがあります。

- * メニューの「表示」から「コード」 - 「イベントポイント」コマンドを選択すると表示されます。

3. リビジョンアップ方法

無償でオンラインリビジョンアップできます。

以下のオンラインアップデートサイトからアップデートプログラムをダウンロードして、実行してください。

日本語版

英語版

4. 注意事項

- (1) High-performance Embedded Workshop V.2.2以上がインストールされていない場合、High-performance Embedded Workshop V.4.00.01へはリビジョンアップできません。
- (2) High-performance Embedded Workshop以外のコンポーネント (Cコンパイラ、エミュレータ等) はリビジョンアップされません。
- (3) P0700CAS7-MWR (SuperH RISC engineファミリ C/C++コンパイラパッケージ) は、V.7.1.03、もしくはV.7.1.04へアップデートしてから、High-performance Embedded Workshopをリビジョンアップしてください。
PS008CAS5-MWR (H8, H8Sおよび H8SXファミリ C/C++コンパイラパッケージ) は、V.5.0.05、もしくはV.5.0.06へアップデートしてから、High-performance Embedded Workshopをリビジョンアップしてください。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.